

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
 (コード番号 4820 東証 第二部)
 問 合 せ 先 執行役員管理本部長 青田 玄
 (TEL 06-6397-1888)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成21年3月30日に公表いたしました業績予想数値と、本日公表の平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	8,637	△1,430	△1,467	△1,323
今回実績 (B)	8,776	△1,316	△1,355	△1,241
増減額 (B - A)	139	114	111	82
増減率 (%)	1.6%	—	—	—
(ご参考) 前期(平成20年3月期)実績	11,288	1,010	997	496

2. 平成21年3月期 通期単体業績予想数値と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	5,483	△1,567	△1,577	△1,384
今回実績 (B)	5,599	△1,442	△1,447	△1,281
増減額 (B - A)	115	124	130	103
増減率 (%)	2.1%	—	—	—
(ご参考) 前期(平成20年3月期)実績	8,303	859	852	426

3. 差異が生じた理由

個別業績におきまして、レセプトオンライン請求を行うための「EM-Lines(レセプトオンライン請求)スターターキット」について、第3四半期末に前受収益として計上しておりました283百万円の見込みに相違があり、平成21年3月30日に公表いたしました業績予想数値と比べて改善される結果となりました。

また連結業績において、平成21年3月30日に公表いたしました業績予想数値では、株式会社ラソソテは連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていなかったため、連結の範囲及び持分法の範囲から除外しておりましたが、当連結会計年度は事業立ち上げ年度となり、投資が先行する形となり重要性が増したため、実績値におきましては第4四半期より連結対象となっております。

以上の結果、連結業績におきましても、平成21年3月30日に公表いたしました業績予想数値と比べて改善される結果となりました。